

■ モバイル・コンテンツ事業

当期におけるモバイル・コンテンツ事業の売上高は、12,047百万円と対前年同期比1,238百万円増(11.5%増)となり、引続きニケタ成長を維持し、過去最高となりました。『江原啓之スピリチュアルメッセージ』等の主力コンテンツに対する効果的なプロモーションや戦略的や、新規コンテンツの投入効果により会員数が継続的に増加し、当事業は堅調に推移しております。当期においては、『阪神タイガース公式携帯サイト』の構築パートナーとして、当該コンテンツのリニューアルも手懸け、既に相応の会員を有する新たな有力コンテンツの運営も開始しております。



■ コマース事業

当期におけるコマース事業の売上高は、6,191百万円と対前年同期比5,937百万円増となりました。当下期より、株式会社JIMOSを子会社として連結開始し、同社の中核事業である通販事業や同社子会社の株式会社アウトレットプラザの新たな収益が計上されたことから、前年同期に比し、売上高が大幅に増加しております。株式会社JIMOSの通販事業につきましては、化粧品を中心とする新たな商品の投入と積極的な新規顧客獲得策の実施により、次期に向けた収益力の改善に注力いたしました。



■ ソリューション事業

当下期より株式会社JIMOSにおける通販支援事業やECサイト開発関連事業等の新たな収益を計上開始した一方、不採算子会社の整理を進めたことから、売上高全体では2,750百万円と対前年同期比323百万円減(10.5%減)となりました。

なお、クライアント企業からのモバイルサイト開発受託は前年同期に大型案件の収益計上があった反動から減収となりましたが、サイト運用収益は引続き安定的に推移いたしました。また、収益計上は次期以降となったものの大手クライアントのサイト開発案件も進んでおります。

■ 広告事業

当期における広告事業の売上高は、子会社の株式会社プラスモバイルコミュニケーションズによる売上を主とし、256百万円と対前年同期比189百万円増(281.3%増)となりました。実績は未だ小さいものの、当期において新たに複数の動画メールマガジンを配信開始し、また、株式会社ニッセンとの提携により、同社既存モバイル会員へのメールマガジン配信も開始いたしました。これら諸施策により、課題としていたモバイル広告配信対象会員の集客と定着率についての改善を進め、平成19年3月末時点での当該会員数は300万人超となり、今後の収益化に繋がる対象顧客資産が拡大いたしました。

また、動画ソリューションの活用や検索連動型広告(リスティング広告)等による新たなモバイル広告の開発も推進しております。

■ 投資事業

当社100%子会社である株式会社サイバード・インベストメント・パートナーズによる運営・管理のもと、「サイバード・プラスモバイル・ファンド」を組成し、運用しております。当期は投資先1社に対し売却益を実現し、売上高149百万円を計上いたしました。当事業につきましては、現在6社に投資済みであり、引続き、投資案件の発掘に努めております。

■ 海外事業

北米コンテンツプロバイダーであるAirborne Entertainment Inc.の人気待受キャラクターやゲームコンテンツ等の現地での課金収益により、売上高は、2,176百万円となりました。同社業績を前年下期より連結開始したため、対前年同期比では1,291百万円増(145.9%増)となっております。

2008年3月期 連結業績計画

サイバード各事業に加えJIMOS等新事業の寄与により、過去最高売上高を達成予定

次期(2008年3月期)につきましては、既存主力事業であるモバイル・コンテンツ事業やコマース事業の安定成長に加え、グループ顧客資産の一層の拡充と相互活用の最大化により、広告事業やモバイルコマース事業についても活性化を一層図ることでグループ連結収益の更なる伸張を目指してまいります。主力のモバイル・コンテンツ事業については、効果的なプロモーション施策実施やグループ顧客資産の活用により引続きニケタ成長を目指し、コマース事業においては化粧品事業を主とし、より効果的な購入促進施策の実施と収益管理の強化により収益性の改善を引続き図ります。またソリューション事業につきましても、クライアント企業向けに①モバイルマーケティングのサポートサービス②モバイルサイトの開発受託・運用サービス③通販支援サービスを最適に組み合わせて提供する事業モデルを推進してまいります。以上により、次期の見通しにつきましては、

連結売上高32,000百万円、連結営業利益1,200百万円、連結経常利益1,000百万円、連結当期純利益550百万円を見込んでおります。

なお次期の配当につきましては、継続性・安定性を基本方針とし、現時点では1株あたり年間167円の普通配当を引続き予定させていただきます。

(単位:百万円)

	2008年3月期	2007年3月期	前期比 増減額	前期比 百分比
売上高	32,000	23,571	8,429	135.8%
営業利益	1,200	786	414	152.5%
経常利益	1,000	△1,552	2,552	—
当期純利益	550	△7,830	8,380	—